

## 事業者情報



代表者 松永 武士

所在地 東京都港区

## WEBサイト

<https://gatch.co.jp/>  
<https://namiedojo.gatch.co.jp/>



## 事業の基本情報

事業名 浪江学生デジタルアート道場  
2025 Digital Growth

実施地域 浪江町  
(大堀地区を中心とした全域)

連携団体 (予定)  
浪江町、公益社団法人 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)、株式会社経営芸術総合研究所、復興支援センターMIRAI、浅尾楽、齋藤精一、田島悠史

## Point

浪江町大堀に響くデジタルの調べ、  
学生と住民が紡ぐ創造の拠点づくり

## 事業概要

本事業は、福島県浪江町をルーツとするガッチ株式会社が、震災以降も地域に根ざした活動をする中で実施する「浪江学生デジタルアート道場2025 Digital Growth」である。浪江町大堀地区を中心に、学生アーティストと地域住民がともに学び、つながりを生み出しながらデジタルアートの展示を実現する。

事業独自のポイントは、学生アーティスト対象の現地支援プログラムと地域住民向けアートレクチャーの実施である。ハマカルアートプロジェクトに過年度から参画し、活動拠点である松永窯店舗跡地を「地域住民とアーティストが交流できるクリエイティブな拠点」として確立することを目指す。県外の若い世代のアーティストから県内の一般人まで、松永窯店舗跡地を「文化芸術の拠点」として活用されるよう促進する。デジタルアートを通じた世代を超えた交流により、浪江町大堀地区における新たな文化創造の場を構築し、地域の文化的再生と発展に寄与する。



# 滞在制作型 No. 12 ガッチ株式会社

 事業期間中の主なイベント（スケジュールは予定です）※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

Event 1	開催済	Event 2	開催済	Event 3	開催済	Event 4	Event 5
9月中旬 ▶ 10月下旬		11月3日(月)		12月12日(金) ▶ 12月14日(日)		11月 ▶ 1月	2月6日(金) ▶ 2月8日(日)
公募開始～ 参加アーティスト決定		フィールドツアー（2泊3日） 教育プログラム#1		中間報告会（2泊3日） 教育プログラム#2		アート講義	展示会・トークイベント（4泊5日） 教育プログラム#4
登竜門やSNS、関係学部への周知・広報を通じて全国から学生アーティストの募集を開始。書類およびポートフォリオ審査を実施し、3組程度の学生アーティストを採択・通知。		学生アーティストが現地を訪れ、地域の歴史・文化を学ぶフィールドワークや住民との交流会、企画発表を実施。同時にアートや地域文化に関する教育プログラムを開催、住民と学生の相互交流を図る。		学生アーティストが現地に集まり、住民・専門家に中間成果としてプレゼンテーションを実施する。講評やフィードバックを受けてブラッシュアップを行い、アドバイザーは支援を行う。		11/3(月)、12/12(金)、1月中旬の計3回実施予定（内容未定）	松永窯店舗跡地で完成作品を展示する（3日間）学生アーティストやゲスト、アドバイザーによるトークイベントも開催。

 事業全体スケジュール（予定）※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

